

職場闘争を全組合員で闘おう！ 第32回定期大会開催

JR東海労は6月18日、名古屋会議室金山プラザホテル店で第32回定期大会を開催しました。大会には総勢110名が参加しました。

小林委員長は挨拶で「安全・健康を脅かす大効率化に対し、職場から闘っていこう。国鉄改革30年、JR総連・JR東海労の発展のために奮闘しよう」と訴えました。

来賓には、JR総連榎本委員長、同田城政治政策局長、同熊谷組織共闘部長、同淵上法対調査部長、鉄道ファミリー阿部社長、同加藤営業担当部長、福島OB会長が出席しました。

発言では、新幹線車内業務の見直しや駅無人化に対する闘い、年休失効や休日出勤など要員に関わる闘いなどの職場闘争を中心とした意見が多く出されました。

木下書記長は総括答弁で「国鉄改革を否定する勢力とは断固闘おう」と訴え、大会は成功裡に終了しました。



JR総連榎本委員長



OB会福島会長



鉄道ファミリー阿部社長